

＜ 合歡のうた ＞

— すくすく わくわく —

2学期から「とうきょう すくわくプログラム」に参加しています。「とうきょう すくわくプログラム」とは、幼稚園や保育所等の環境や強みを活かしながら、乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」の豊かな心の育ちを東京都がサポートしてくださる事業です。

今回は、年長2クラスが、いつも食べている給食の食材（野菜）は元々畑で育ったもの。端切れは育つのかな？ということに興味を持ちスタートしました。まずは給食室へ行き、野菜の端切れ集め。（大根・人参・玉ねぎ・ほうれん草）栽培方法はどうかしらいい？皆であれやこれやと考え、土に植える。と水に浮かべる方法に決定。テラスでプランターでの土栽培と空き容器を利用した水耕栽培を開始、現在毎日の観察と当番制で水やり、水替えを行っています。

今後は、タブレットや電子黒板等も活用しながらグループごとに気づいたことや気になったことなどを発表してもらおうと計画しています。このプログラムは、計画がうまくいくことが目的ではなく、順調に育ったとすればどのような点が良かったから育ったのか？育たなかったとすれば原因は何だったのか？また、栽培方法によつての違いはあるのか？…などなど。様々な角度からの気づきや子ども達なりの結論を見出し、興味、関心を育てていくことが目的です。

さてさて、どんな発見があるのでしょうか。大人もわくわくしています。

